

# 学 習 日 誌

2月 8日 (水)	講 師	特には無し
出席者数	96名	記 録 者 8年4班 森千恵子、4年5班 岩宮正治
講 座 名	あすなろ大学 大学展 2023 2月8日 分	
プログラム担当者	あすなろ大学 大学展委員会	
時 間・場 所	9:00 ~ 15:00 、ハーモニーホール小ホール にて	

## 【学習内容】

(午前9:00~11:30) 今回は初めてハーモニーホール座間 小ホールでの開催になり、パネル、椅子等は当ホールでお借りする事が出来、センターからの荷物はセンター大塚主事運転の軽ワゴン車1台で済みました。

榎本指導員はじめ、大学展委員会、各WGメンバー、当番班4班及び応援のあすなろ生総勢30名近くが9時に集合し、準備作業を行いました。お借りしたパネルの組み立ては初めてで、最初は少々手間取りましたが、当ホール職員の方の応援もあり、順調に進み思いのほか早く準備が出来ました。

写真はクラブ展示パネルの組み立て作業の様子です。



(午後13:00~15:00) 開会式後に発表が3件ありました。

1.翡翠物語～歴史ある宝石の魅力～ 4年10班 成嶋ちえ子さん

発表者が生まれ育った糸魚川市特産のヒスイについて幅広く調査した結果の報告でした。

2.座間と近隣の地蔵尊 12年3班 増森たい子さん

不動明王に引き続き、座間市や近隣地域にみられる非常に多くの地蔵尊を写真とともに愛情深く調査した結果の報告でした。

3.戦中、戦後を生きた座間っ子とその母親たち 瀬戸口八千代さん

発表者が生まれ育った座間市の70年以上にわたる歴史を実体験をもとに詳しく紹介した価値ある報告でした。座間市の教育委員会が発行している「座間むかしむかし」に取り上げるべきと思う程素晴らしい発表でした。



【感想】① コロナ蔓延で一昨年は中止、昨年は準備万端でしたが開催直前で中止になり、2年間も開催されなかった大学展。今年度はとうとう開催に至りました。やったね！ 昨年の事もあり、恐る恐るで広報も控えめになり、例年のような大々的には宣伝しない中で開催にこぎ着けられた事は良かったです。開催に関わった大学展委員会、あすなろ事務局、東地区文化センターの皆様、本当にお疲れ様でした。そして有難うございました。皆での作業は楽しかったです。♪

【感想】② コロナ禍により2年間開催できなかったが、本年ようやく大学展を開催することができた。会場設営など多くの人々が喜喜として参加しているのが印象的だった。午後には、瀬戸口さんの発表時に佐藤弥斗市長が訪れて熱心に聞かれていました。